

福祉のまちづくり懇談会

主催：清瀬市社会福祉協議会

八小校区の福祉のまちづくり懇談会（以下、懇談会）は、観測史上初めてとニュースでいわれた、冷たい雪の降った日の翌週に清瀬第八小学校で開催されました。参加者は全部で27名。この地域の住民や第八小学校から校長先生と副校長先生、八小の会の保護者、民生委員、主任児童委員、保護司、社会福祉士、清雅苑・清雅地域包括支援センターの職員などが集まり、話し合いました。

話し合いの方法について

◎話し合いの方法について
今回開催した懇談会では、少人数で話し合いを深めるグループワークとよばれる方法で行いました。



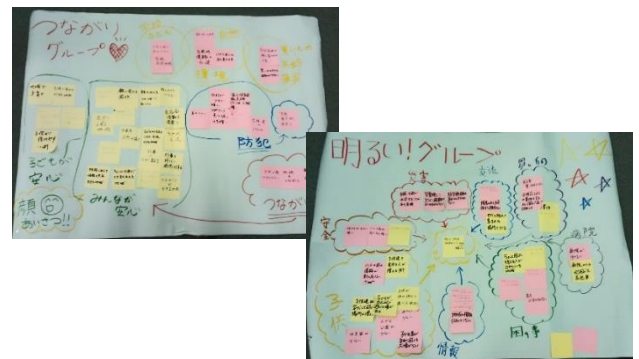
グループワークのテーマは、「地域の困りごと」「こんな地域をめざしたい」の2つ。個人の意見を付箋に記入していただいたあと、グループ内でそれぞれの意見を共有し、最後に、各グループでどのような話し合いが行われたについて発表する時間を設けました。



(全体発表の様子)

出てきた意見について

- ・防犯、安全、災害対策など暮らしの安全に関すること (25枚)
- ・地域のつながりや住民同士の交流について (31枚)
- ・買い物やゴミ捨てなどの地域のお困りごとの解決、地域での支え合い (29枚)
- ・子供や高齢者の居場所と地域の関わり (16枚)
- ・暮らしのマナーに関すること (5枚)
- ・自然環境や住居に関する課題 (7枚)



各グループからの発表では、子供の安全や地域の防犯、災害対策について多くの課題があがっていました。「自分の身を守るだけでなく、地域で助け合える街にしたい」という意見がグループの中で出ていましたが、その理想を実現するためには、地域の中で横つながりを作り、住民同士が顔の見える関係をつくることが重要になりそうです。

清瀬第八小学校では、地域での交流を目的に、平日の午前9時～12時まで校内の教室を地域の方々向けに開放する「八小校区@ふわっと地域交流の場」という取り組みを行っています。「この地域をよくしていきたい！」と思っている人をこうした場に巻き込み、継続して話し合っていくことが重要だと感じました。



**この取り組みは継続して行っていきたいと考えております！
参加や見学など、お気軽にお問い合わせください。**

電話 042-495-5333 (地域福祉係まで)

地域での活動や取り組みは、

清瀬市社会福祉協議会

